



第393号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# 生きる姿勢



カット：本多紘子

秋空高く、本格的な秋がやって来ました。今年は酷暑の夏が盆を過ぎ、9月に入っても続いて驚いていましたが、大型台風14号の通過後である彼岸入りの9月20日から急に気温が下がり、「暑さ寒さも彼岸まで」の諺どおりになりホッとしています。皆様、お元気ですか。9月は1日の寒暖差が激しいので体調には気をつけたいですね。

この「ともしび」10月号を書いているのは9月24日ですが、地球温暖化による異常気象が世界各地で頻発し、人々の暮らしや経済活動に暗い影を落としているニュースを見ると心配です。特に日本近海に発生した大型台風は、災害の心配で進路予報のテレビに釘付けです。

ドイツ・フランス・スペインやアメリカなど、熱波や干ばつでぶどう栽培や穀物が出来なかつたり、森林火災が頻発しています。また中国でも河川の水が枯れ、水力発電に支障をきたしています。南アジアの پاکستانでは、この夏に記録的な大雨で国土の約3分の1が冠水しました。異常気象による大雨と猛暑が続いた山岳地帯の氷河が解けたことによる大災害です。約1400人が死亡、3300万人が被災し救援を求めています。大雨、洪水、熱波、干ばつなどの異常気象を予防し、気候災害の起きた国には世界中で支援したいものです。

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

9月8日、英国のエリザベス女王が歴代最長在位70年の96歳で、夏の静養地であるスコットランドのバルモラル城で死去しました。女王の国葬は19日午前11時からロンドンのウェストミンスター寺院で執り行われ、チャールズ新国王など英王室メンバーに加え、世界各国の王族や国家元首、首脳らが参列しています。日本からも天皇、皇后陛下が参列し、女王に別れを告げました。国葬の模様をテレビで中継し、厳かで立派な儀式に感動しました。数十万人の市民が沿道で、女王を追悼しているのは、英君主として献身的に尽くされたからです。

『大無量寿経』に、法蔵という名の国王が立派な国を造るために出家して修行の旅に出るといふ物語があります。法蔵は「諸々の庶類のために不請の友となつて 群生を荷負して之を重擔と為す」と誓い、「諸の衆生に於いて 視ること自己の若し」と述べられています。仏に成ることは「ありとあらゆる人たちの請われなくても友となり、苦しみ悩む人を背に荷なうようにして之を重荷となして歩む」という意味であり、仏様とは「ありとあらゆる人々を自分と同じように視る」のです。共に悩み、共に苦しみ、共に喜ぶのが仏様なのです。

新型コロナウイルスの変異株オミクロンBA・5による第七波の感染大流行も少し治まりかけてきましたが、人と人との交流が制限され、孤独に なつたり、孤立する人が増えており、早くコロナが治まって欲しいものです。高齢者や病人だけでなく、若者が精神的に悩んだり、経済的に苦しむ人が増えている日本の社会を何とかしたいな。

昔の人は「姿勢が大事」と、子供たちに胸を張らせました。背中を丸めると肺が萎縮し、肺病に成りやすかつたからです。そこから人間には「生きる姿勢が大切」とされ、自分だけの幸せを願う人のことを『我利我利者』と言つて、「我が利益だけを追求する人の心を失つた人」と言つて嫌いました。その反対が『忘己利他』で、「己れのこととを忘れて他の人に利益を与える」という生き方です。あなたはどんな「生きる姿勢」を大切にされていますか。合掌 (奥原 曇龍)

『人間は生きる姿勢が大事だよ 共に悩んで共に喜ぼう』 どんりゅう



カット：奥原 綾

## ともしび説法

日時・十月 七日「金曜日」 午後一時半から四時まで。  
『歎異抄(たんにしょう)に学ぶ』  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)



# お釈迦様ものがたり ⑦

お釈迦様は縁があつて、インド第二の強国であつたコーサラ国への仏教の布教を始めましたが、新興国でありながら威厳を保つために古い祭祀儀礼をばなばなく行つていたので、仏教の新しい哲学や考え方を嫌悪し蔑視したので、布教は困難を極めます。

「人間とは何か、人間らしい生き方やあり方とは」を常に考え、誠実な生き方を求めたお釈迦様の教えが受け入れられなかつた。

ある日、町に托鉢に出たとき、拜火バラモンのパードワージャの侮辱的な悪口に対して、謙虚に対話され、「人は生まれによって賤民ではない。人は生まれによってバラモンではない。人は行為によって賤民ともなり、行為によってバラモンともなる」と実例を示しながら話されると、この説法に感心した拜火バラモンは仏教信者となりました。

またお釈迦様がコーサラ国のイツチャーナンカラというバラモン村におられた時のことです。この村は、この国第一のバラモン、ボツカラサーデイの所有であつた。彼は国王から数カ村を拝領し、多くの弟子を持ち、きわめて贅沢な生活をしていました。

お釈迦様のことが、この地方にも評判となり、この村にも托鉢に来られたことを聞いたボツカラサーデイは、もつとも信頼する若いアンバッタをつかわし、討論をさせます。

アンバッタは釈迦族の家柄は、身分が低いと馬鹿にし、誠実に討論をしません。お釈迦様は釈迦族の祖先は、バラモンの祖先より劣つていないことを説き、バラモンの祖先たちは修養と美德によって、世人の尊敬を受けてバラモンとなった。それにもかかわらず、昔のバラモンがなしたように、聖典を作り、読誦研究することもなく、正しい修行や指導を怠り、贅沢な生活をしている。とアンバッタに説法すると、それを師のボツカラサーデイにそのまま伝えます。合掌(奥原曇龍)

寺の屋根一休みする月まん丸 長夜楽しむともしび明かり 田辺多恵子



9月23日 秋のお彼岸合同法要(心光寺本堂)

## ともしび法話

猛暑の夏が、秋のお彼岸近くまで続きましたが、台風14号の襲来で秋が急にやってきました。皆様お元気ででしょうか。

秋のお彼岸法要も無事に終わり、11月3日の親鸞聖人を偲ぶ報恩講法要の準備に取りかかります。皆様、是非お参り下さい。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

朝が来たよ。起床前、大の字になり、手を「グー チョキ パー」とゆつくり十回くりかえす。足の指も「グー パー」と動かす。今日の一日は、これからはじまる。 総社市中原 上田 高美

令和3年に、「ともしび」の平成30年から令和2年の間をまとめた本を拝読させて頂き、仏様の教えの内容に感動しました。楽しい内容で、心暖まり、元気になるよ。 総社市西郡 剣持 武子

11月3日の秋の報恩講法要を楽しみにしています。親鸞聖人を偲びながら、世の中の激しい移り変わりをこころ安らかに、穏やかに、悔いのない歩みを続けたいです。 倉敷市沖新町 古谷 洋子

## ともしび説法

日時・十月 七日「金曜日」 午後一時半から四時まで。

『歎異抄(たんにしよう)に学ぶ』

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

十一月 三日(木)・午後一時から午後四時頃・早高の本堂。

秋の報恩講法要・法要儀式・仏教講演

十二月 九日(金)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。

ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



## いころの詩

秋も深まり風そよぐ季節  
楽しみながら古い山道を歩く  
近道は急すぎて  
つづら折りの坂道をくだる  
天はどこまでも高く澄みわたり  
とらわれずに自在に生きると  
初老の私にそつとささやく



カット:吉岡美枝

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。

倉敷市 山形田鶴子様 5千円  
倉敷市 藤原力様 1万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426

浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「393号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦